

正 誤 表

頁	修正された箇所	誤	正	備 考
P3. 7-1～	第3章 頁番号	3. 7-1	3. 1-1	2020/7/1掲載
		3. 7-2	3. 2-1	2020/7/1掲載
		3. 7-3～3. 7-5	3. 3-1～3. 3-3	2020/7/1掲載
		3. 7-6～3. 7-7	3. 4-1～3. 4-2	2020/7/1掲載
		3. 7-8～3. 7-9	3. 5-1～3. 5-2	2020/7/1掲載
		3. 7-10～3. 7-12	3. 6-1～3. 6-3	2020/7/1掲載
		3. 7-13	3. 7-1	2020/7/1掲載
P4. 2-1～	第4章 頁番号	4. 2-1～4. 2-3	4. 1-1～4. 1-3	2020/7/1掲載
		4. 2-4～4. 2-6	4. 2-1～4. 2-3	2020/7/1掲載
P8. 9-61	表8. 9-28 注4)	注4) カスミサンショウウオ、ニホンアカガエル、ツチガエルは調査地では移入由来のものであるため、重要な種として取り扱わない。	全文削除	2020/7/1掲載
P8. 9-117	表8. 9-46(2) 番号	10 昆虫類 トラフカミキリ	9 昆虫類 トラフカミキリ	2021/4/26追加
P8. 9-118	表8. 9-47 表項目	保全すべき生息地	注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-121～122	表8. 9-49(1)～(2) 表項目	保全すべき種及び注目すべき生息地	保全すべき種又は注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-125～130	表8. 9-50(2)～(7) 表項目	保全すべき種又は生息地	保全すべき種又は注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-133～134	表8. 9-52(1)～(2) 表項目	保全すべき種及び注目すべき生息地	保全すべき種又は注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-135	本文 上から10行目	保全すべき生息地	注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-136～137	表8. 9-53(1)～(2) 表項目	保全すべき種及び生息地	保全すべき種又は注目すべき生息地	2021/4/26追加
P8. 9-140	表8. 9-55(1) 実施内容 上から1行目	保全すべき種及び注目すべき生息地の生息環境への影響を回避・低減するために	保全すべき種及び注目すべき生息地への影響を低減するために	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 9-140	表8. 9-55(2) 実施内容 上から1行目	保全すべき種及び注目すべき生息環境への影響を回避・低減するために	保全すべき種への影響を低減するために	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 9-146	表8. 9-59(1) 実施内容 上から1行目	保全すべき生息環境への影響を回避・低減するために、	注目すべき生息地への影響を低減、代償するために	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 9-146	表8. 9-59(1) 実施内容 下から2行目	影響を低減することに	影響を代償することに	2020/7/1掲載
P8. 9-147	表8. 9-59(2) 実施内容 上から1行目	回避・低減又は代償のために	代償するために	2020/7/1掲載
P8. 9-147	表8. 9-59(2) 実施内容 上から4行目	平成31年2～3月	平成31年2月	2021/4/26追加
P8. 9-148	表8. 9-60 調査項目	ベニイトトンボの移殖	ベニイトトンボの生息状況	2021/4/26追加
P8. 9-149	(2)1) 回避・低減に係る評価 下から2行目	回避・低減が図られている	低減が図られている	2020/7/1掲載
P8. 10-13	本文12行目	確認された重要な種のうちイソホウキギ、カワヂシャ、コギシギシ、シバナ、ハマサジ、ウラギク、フクドの7種は、既存資料調査でも貴重・希少植物として確認されている。	確認された重要な種のうちイソホウキギ、コギシギシ、シバナ、ハマサジ、ウラギク、フクドの6種は、既存資料調査でも貴重・希少植物として確認されている。	2020/7/1掲載
P8. 10-13	表8. 10-7 注4)	注4) デンジソウ属、アオイゴケ、イトタヌキモ（ミカワタヌキモ）は、現地調査において移入由来のものとして判断されたため、重要な種として取り扱わない。	全文削除	2020/7/1掲載
P8. 10-32	表8. 10-12 表項目	保全すべき種及び群落	保全すべき種又は群落	2021/4/26追加
P8. 10-38	表8. 10-15 表項目	保全すべき種及び群落	保全すべき種又は群落	2021/4/26追加
P8. 10-40	表8. 10-18 実施内容 上から1行目	影響を回避・低減	影響を低減	2020/7/1掲載
P8. 10-42	表8. 10-19(2) 保全措置の種類	回避・低減・代償	低減、代償	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 10-42	表8. 10-19(2) 検討の経緯等 上から6行目	原位置保全する樹木の根元に本種の生育があれば、残置が可能であり、生育地の消失の低減が可能	原位置保全する樹木の根元に本種の生育があれば、生育地の消失の低減が可能	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 10-42	表8. 10-19(2) 検討の経緯等 下から2行目	種を存続させるために樹木の移植とともに本種の移植を実施する	種を存続させるために本種の移植を実施する	2021/4/26追加
P8. 10-45	表8. 10-22(2) 保全措置の種類	回避、低減、代償	低減、代償	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 10-45	表8. 10-22(2) 実施内容 上から1行目	回避・低減するため	低減するため	2020/7/1掲載
P8. 10-46	本文 上から1行目	注目すべき群落	保全すべき群落	2021/4/26追加
P8. 11-27	表8. 11-16 指標	上位	上位性	2021/4/26追加
P8. 11-30	表8. 11-18(2) 検討の経緯等 上から2行目	低減又は代償の保全措置	低減の保全措置	2020/7/1掲載
P8. 11-31	表8. 11-19(1) 実施内容 上から1行目	回避・低減するため	低減するため	2020/7/1掲載
P8. 11-31	表8. 11-19(2) 実施内容 上から1行目	回避・低減するため	低減するため	2020/7/1掲載
P8. 11-32	表8. 11-19(3) 実施内容 上から1行目	回避・低減するため	低減するため	2020/7/1掲載
P8. 11-35	表8. 11-20(1) 検討の経緯等 下から10行目	森林性旅鳥が利用する	森林性旅鳥及び在来昆虫種群が利用する	2021/4/26追加
P8. 11-36	表8. 11-22(2) 対象種	クロマツ林	クロマツ林(海岸低木林構成群)	2020/7/1掲載
P8. 11-37	表8. 11-22(1) 実施内容 上から8行目	森林性旅鳥が利用する	森林性旅鳥及び在来昆虫種群が利用する	2021/4/26追加
P8. 11-37	表8. 11-22(1) 実施内容 下から2行目	可能な限り消失による影響を低減	可能な限り消失による影響を代償	2020/7/1掲載
P8. 11-38	表8. 11-22(2) 対象種	クロマツ林	クロマツ林(海岸低木林構成群)	2020/7/1掲載
P8. 11-38	表8. 11-22(2) 実施内容 上から1行目	造成地・施設が存在による本機能の消失を回避・低減	造成地・施設が存在による本機能の消失を低減、代償	2020/7/1掲載 2021/4/26一部修正
P8. 11-38	表8. 11-22(2) 実施内容 下から2行目	可能な限り消失による影響を低減	可能な限り消失による影響を代償	2020/7/1掲載
P9-3	表9-1(3) 環境保全措置の内容 適用する環境要素(動物・生態系) 上から4行目	森林性旅鳥が利用する	森林性旅鳥及び在来昆虫種群が利用する	2021/4/26追加
P9-3	表9-1(3) 環境保全措置の内容 適用する環境要素(動物・生態系) 下から1行目	影響を低減することに努める。	影響を代償することに努める。	2021/4/26追加
P9-3	表9-1(3) 環境保全措置の内容 適用する環境要素(動物) 上から1行目	平成31年2～3月	平成31年2月	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 動物 予測結果(存在・供用) 上から12行目	保全すべき生息地	注目すべき生息地	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 動物 環境保全措置(工事の実施) 上から1行目	工事中の雨水については沈砂池に導き、	工事中、事業実施区域内の雨水は仮設沈砂池に導き、	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 動物 環境保全措置(存在・供用) 下から6行目	影響を低減することに努める。	影響を代償することに努める。	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 動物 環境保全措置(存在・供用) 下から5行目	平成31年2～3月	平成31年2月	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 動物 評価結果 上から7行目	回避・低減が図られているものと評価する。	低減が図られているものと評価する。	2020/7/1掲載
P10-11	表10-1(10) 植物 環境保全措置(工事の実施) 上から1行目	工事中の雨水については沈砂池に導き、	工事中、事業実施区域内の雨水は仮設沈砂池に導き、	2021/4/26追加
P10-11	表10-1(10) 植物 評価結果(工事の実施) 上から2行目	工事の実施及び造成地の存在に伴う	造成工事の実施及び造成地・施設が存在に伴う	2020/7/1掲載
P10-11	表10-1(10) 植物 評価結果(工事の実施) 下から5行目	工事の実施及び造成地の存在による	造成工事の実施及び造成地・施設が存在による	2020/7/1掲載
P10-12	表10-1(11) 生態系 環境保全措置(存在・供用) 上から6行目	森林性旅鳥が利用する	森林性旅鳥及び在来昆虫種群が利用する	2021/4/26追加
P10-12	表10-1(11) 生態系 環境保全措置(存在・供用) 下から7行目	影響を低減することに努める。	影響を代償することに努める。	2021/4/26追加
P11. 1-4	11. 1. 7 本文 上から2行目	保全すべき生息環境	注目すべき生息地	2021/4/26追加

※環境影響評価の結果等について本修正に伴う変更はありません。